

中国・大連通信

(北九州市大連事務所活動報告)

北九州と大連をつなぐ新たな絆 『大連北九州人会』 始動！

ポイント

- 1.北九州ゆかりの人たちが集い、「大連北九州人会」がスタート
- 2.世代を超えた交流で、北九州と大連のつながりを実感
- 3.今後は仲間の輪を一層広げ、更に温かな交流を深めていきます



大連に新たな交流の輪

「大連北九州人会」がスタート

北九州市大連事務所の呼びかけで、大連で活躍する北九州ゆかりの企業人や個人を緩やかにつなぐ新たなネットワーク「大連北九州人会」が発足し、第1回会合を去る9月12日に開催しました。

この「大連北九州人会」は、北九州と大連の長年にわたる人的・経済的交流を礎に、両市の絆を次世代へとつなぐことを目指して発足しました。

第1回会合には、TOTOや黒崎播磨など大連で事業展開する企業人、北九州から羽ばたき現地に根付き中国で働くビジネスパーソン、さらに北九州市立大学から大連外国語大学への交換留学生など、北九州にゆかりのある計28名が参加。世代や立場を超えた多様なメンバーが一堂に会し、人的ネットワークの構築や新たなビジネスの芽を育む機会となりました。

第1回会合の模様と「大連北九州人会」が目指す姿

第1回会合では、大連の海鮮料理を囲みながら、参加者同士が自己紹介を行い、大連での活動や北九州との関わりを語り合いました。共通の故郷である「北九州」がきっかけとなり初対面同士でも距離がすぐに縮まり、和やかでありながら活発な意見交換が行われました。

特に大学生にとっては、海外で働く社会人の生の声を直接聞ける貴重な機会となり、将来のキャリアを考える上で大いに刺激を受ける場ともなりました。

インターネットで簡単に「つながれる」今だからこそ、この会はあえて「顔の見える」リアルな場で、世代や業種の壁を越えた「横のつながり」を築くことを重視しています。北九州という共通のルーツを軸に、多様な交流を促進し、地域間の理解をさらに深めていくことが、本会の目指すところです。

次なるステップへ — 両市の絆をさらに深めるために

今後は、留学やビジネスを通じて北九州と関わりのある大連在住の中国人の方々にも声をかけて、「大連北九州人会」のネットワークをさらに広げていきたいと考えています。定期的な会合を重ね、この会を新たな出会いや気付きの場として育っていきたいと思っています。

本稿の担当 = 北九州市大連事務所 山口 (suozhang@kitakyusyu-dl.com)

本稿に対するご感想、大連に限らず中国に関するお問合せなど何かありましたら上記までぜひご連絡ください